

職場環境等要件

当法人では、処遇改善加算等を取得し、下記のような環境整備に取り組んでおります。

区分	内容	事業所の特色
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針・その実現のための施策・仕組みなどの明確化	職員が検討し作成した法人基本理念、基本方針に基づき、モデルとなる職員像を明文化しています。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	定期的に担当者との面談を設け、資格取得やレベルアップにつながる面談を行っています。また、自己申告書等を元に、各施設の長や法人本部職員と面談する機会を設け、キャリアアップに関する相談にも対応しています。
両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	職員が正規職員としての勤務が困難になった場合、短時間勤務に変更することにより勤務を継続できる制度を設けています。
腰痛を含む心身の健康管理	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	全職員を対象に健康診断、感染症予防接種の機会を設けています。
生産性向上のための業務改善の取組	高齢者の活躍（居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳などのほか、経理や労務、広報なども含めた介護業務以外の業務の提供）等による役割分担の明確化	園内外の清掃等は高齢者、または障害者施設に依頼し、分担を行っています。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や内容の改善	各施設または他施設の同職種による会議を定期的に行い、業務や環境の改善を検討しています。